

科目名		足底板演習			授業の種類	演習	講師名		
授業回数	15回	時間数	30時間	(1単位)	配当学年・時期	整形靴科1年		必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕									
前期に学んだ足底板製作の応用として、異なる製作方法を習得することを目的とする。また、2年生に進級するにあたり、前期に学んだ足底板の構造、各部の機能への理解や、足・靴に適合した足底板製作技術の修得について、復習・確認を行うことも目的とする。									
〔授業全体の内容の概要〕									
製作課題を与え、それを完成させる。まず講師が製作方法等について講義をし、その後製作のデモンストレーションをした後、学生は時間内にその課題を完成に向けて製作していく。製作途中、または完成後に講師がチェック・評価を行う。本実習の製作課題は、フルタイプのカスタムメイド足底板である。最終日には時間内に課題を仕上げる製作試験を行う。									
〔講師の実務経験〕									
義肢装具製作所である株式会社エヌ・オー・ティーにて医療用の整形靴および足底装具の製作販売、材料管理など関連業務に従事。整形靴の木型製作・製甲・底付け・適合技術、足底装具の製作、材料の知識に精通している。									
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕									
①フットプリントからペロッテ・内側縦アーチサポート・クボイドサポートの設計ができる									
②トリッシュムを使用した座位採型を行い、フルタイプ用に前足部の延長を行うことができる									
③フルタイプカスタムメイド足底板の陽性モデル修正ができる									
④足・靴に合わせてフルタイプカスタムメイドの足底板を製作できる									
回数	講義内容								
1	採型								
2	採型 陽性モデル修正								
3	陽性モデル修正								
4	陽性モデル修正								
5	陽性モデル修正 カスタムメイド足底板製作 (フルタイプ・ハーフタイプ)								
6	カスタムメイド足底板製作 (フルタイプ・ハーフタイプ)								
7	カスタムメイド足底板製作 (フルタイプ・ハーフタイプ)								
8	カスタムメイド足底板製作 (フルタイプ・ハーフタイプ)								
9	カスタムメイド足底板製作 (フルタイプ・ハーフタイプ)								
10	カスタムメイド足底板製作 (フルタイプ・ハーフタイプ)								
11	製作・適合								
12	製作・適合								
13	適合								
14	適合								
15	適合								

【 準備学習・時間外学習 】

--

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社

【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

製作物において評価を行う。
提出期限の厳守